

旧ダイエービルの活用に関する提案書

「さんどう・交差点・ひろば」



2002.8.20

長野市ボランティア連絡協議会
旧ダイエービルの後利用を考える実行委員会

旧ダイエービルの活用についての提案

基本コンセプト

さまざまな人、もの、情報の交差点

自由空間

情報発信

芸術・文化・アート

市民活動拠点

参道ひろば

施設の概容

自由空間

たまり場、憩いの場、サロン

(食べながら新聞雑誌が読める、持ち寄れる)

ふらりと行けて自由に使えるスペース

(高齢者、障害者、子ども、若者、大人もさまざまな人)

遊び場・子ども広場

小休止できる場(きれいなトイレ)

市民自由市場(フリーマーケット、リサイクルなど)

情報発信

情報発信・交流コーナー(市民活動など)

インターネットカフェ

よろず案内相談所

オープンスタジオ(FM ぜんこうじなど)

芸術・文化・アート

発表・表現する場

・100～200人程度の多目的ステージ(音楽・演劇・映像・イベント企画など)

・市民ギャラリー(個展など)

文化の活性化の場・学びの場

・フリーアートセンター(自由に制作できる)

・カルチャー教室

・図書館(専門書がある)

市民活動拠点

市民活動センター・まちづくりセンター

・活動相談 ・情報交換 ・作業コーナー

子ども・障害者支援センター

共同事務所 ・ロッカー ・レターケース

会議室

参道ひろば

(歴史のまち長野の拠り所・善光寺への中継点として)

よろず観光案内所(善光寺など)

善光寺資料館

参道茶屋

各階のイメージ

別紙活用案イメージ図による

- ・1F 参道ひろば
- ・2F 憩いの空間
- ・3F 活動交差点

管理と運営

気軽に利用できる

- ・バリアフリー化(エレベーター、各階にトイレを)
- ・駐車場、駐輪場の整備
- ・利用制限を設けない
- ・年中無休
- ・季節によって利用形態を変える事ができるレイアウトを
- ・管理しない管理規定(自主管理も含めて)

安く利用できる

- ・利用料は無料または低額で

夜遅く利用できる

- ・夜間利用は10時までは最低利用可
- ・時によっては24時間利用可能に

管理運営への市民参加

- ・運営・管理委員会方式
- ・会員制による運営組織方式

後利用の改装計画への市民参加の形態づくり

市民と行政のコラボレーションのモデルとして

企画運営に大勢の市民に参加し、支えてもらうスタイルと方法を

省エネ、温暖化対策モデルビルに変身させる